

魅力ある山武グループをめざして

山武グループは、1906年の創業以来、一貫して『計測と制御』を事業の柱とし、産業の発展に寄与してきた。これまでも多くの変遷を遂げてきたが、創業90周年を迎えた96年を、来るべき21世紀、そして10年後の創業100周年を魅力ある企業グループとして迎えるためのスタートの年と位置づけ、先進の制御技術を開発し、お客様の価値創造と地球環境保全の両立を目指すビジョンスローガン『心地よさを人に 地球に』を制定した。

同時に、事業環境の変化に対応し、事業活

動の集中先鋭化を図るため、山武グループを事業別にまとめ分社化し、企業理念・事業領域および経営目標をあらためて明確にした。さらに企業としてこうありたい、という姿を山武グループ全体のビジョンとして掲げた。また経営目標およびビジョンの実現に向けて行動指針を定め、周知徹底を図ってきた。

魅力ある企業グループでありつづけるために、行動指針には、『顧客の付加価値を増やす努力を通じて、顧客満足を得る』『省資源、省エネルギーに努める』ことなどを掲げている。

企業理念「Savemation」(セーブメーション Save+Automation)

計測と制御に関する技術を応用し、省資源、省エネルギー、省力安全および快適環境の実現に寄与することにより、かけがえのない地球環境を守り、自然と科学が調和した豊かな社会の実現に貢献する。

ビジョンスローガン

『心地よさを人に 地球に…制御技術で最適と快適を実現する山武グループ』

経営目標

- 産業・建物市場における事業領域内の全てあるいは一部において、リーダーとなる。
- 計測と制御、その他事業展開に必要な基幹技術を確保する。
- 事業活動により、利益を得る。
- 地球にやさしい企業をめざす。
- 株主の期待に応える。
- 社員の資質向上および幸せのため努力する。
- 地域社会の発展、安全に寄与、貢献する。
- 関連業界、学会などの進歩、発展に貢献する。

行動指針

- 顧客の付加価値を増やす努力を通じて、顧客の満足を得る。
- 難しい仕事、新しい仕事に挑戦し、より高い目標を達成する。
- 企業倫理を遵守する。
- 省資源、省エネルギーに努める。